① MJ | T.M.P.

映像と講演
「映画と文学III（田舎司祭の日記）
―ロベール・ブレッソン、映像による翻案」

孤高の映像作家ロベール・ブレッソン、その作品はしばしば、原作小説をも映像に置き換えるかのように、現代の映像の多様さ表現のみを追求のみとするまえに、映像が映し出す、世界の才能を手摑のまえに、認識し見せるブレッソン的問題を見つめる。

日時／平成31年2月2日（土）18:30-21:00（開場17:30－開映18:00）
会場／日仏会館ホール（東京都渋谷区恵比寿3-9-25）
入場／一般1,000円、学生500円　※要予約申込
講師／三浦哲哉（青山学院大学）
TEL：03-5424-1141　www.mfjtokyo.or.jp

② TOHO GARDEN CINEMA

天才作家の妻　―40年目の真実―

世界的作家であるスウェーデンの人気ベストセラー作家ジョーン・ジェルソンが、あるひとりの女性とともにノーベル文学賞受賞の知らせが届く。大喜びする夫妻は息子を連れて、授賞式待ちのホテルへ、ストックホルムに向かうのだったが、妻フィーニスはある秘密を思い浮かべた。

日時／平成31年1月25日（土）～来週金曜ロードデイまで（全7日間）
会場／YEBISU GARDEN CINEMA
東京都渋谷区恵比寿4-20-2 恵比寿ガーデンプレイス内
入場／大人1,800円、大学・高校生1,500円、シニア1,100円、大人60歳以上（とちゅうの50歳以上）2名様で2,200円、プラチナシート2,000円
TEL：0570-783-715　www.unitedcinemas.jp/yebisu

③ ITO JUKU

TOMORROW　バーマネントライフを探して

女優・監督のイライーロウンと、活動家・ジャーナリストのジリス・ディイオン、ワード、エネルギー、マキー、教育の今を巡る旅に出た。「新しい暮らしを始めている人々」と、暮らしの出会い、世界をつなぎかりをシェアしながら、新しいライフスタイルが見えてくる――。

日時／平成31年2月16日（土）17:00-19:30 伊東豊雄による「ラーク・映画上映
2月23日（土）17:00-19:00 映画上映
会場／伊東建築塾（恵比寿スタジオ）東京都渋谷区恵比寿3-32-12
入場／1,000円 ※要事前申込
休日／2月12日（火）、18日（月）
TEL：03-6277-2175　www.itojuku.or.jp

④ MA2 Gallery

松原健興展「Winter Steps」

「記憶」をテーマに個人的な「思い出」から、同じ世代を経てしたその共有できる「思い」を繋げた絵画の新作展。画像や写真、ドローイングの数と組合せた、独自の表現方法の作品たち。ギャラリーのセクロアで映像とオブジェ作品のインスタレーションを展開。

日時／平成31年2月2日（金）～2月24日（日）12:00-19:00
会場／MA2 Gallery／東京都渋谷区恵比寿3-3-8
入場／無料
休日／2月12日（火）、18日（月）
TEL：03-2444-1133　www.ma2gallery.com

⑤ CAGE GALLERY

凍りつく恋：生活と芸術

路上に捨てられたウンコのデザインをテーマにするCAGE GALLERYのコンセプトを拡張し、展開のアートの数々概念と全能用したアンケート展を開催する。幽野霊・都、洋詩華、武田雅彦が展示を行なう。無料参加者にはこの企画。

日時／平成31年1月22日（火）～3月17日（日）11:00-20:00
会場／CAGE GALLERY／東京都渋谷区恵比寿2-16-8 1F
入場／無料
TEL：03-6447-7648　cagegallery.com

⑥ CHIKA

アウエー：安西順風

メディアの横が地球を繋いなく？現代、遠に世界は見えにくさを呼びはかり、作家、安西順は、映像メディアの起点、ネタ・イオ・ヌクラの概念を使った映像作品を展開を示唆に出現させる。それは、失われた世界の有りかを探す旅のA日はなるかもしれない。

日時／平成31年2月3日（日）～2月28日（木）12:00-19:00（日曜日・最終日18:00まで）
会場／Gallery 工房 藏／東京都渋谷区恵比寿南2-21-3
入場／無料
キュレーション／須田重文（キュレーター・クリティック）
2月2日（土）17:00-19:00 安西順＋須田重文トーク（無料）
2月9日（土）17:00-19:00 ギャニエンビエンヌ
※詳細はウェブサイトをご覧ください。
休日／月・火曜日
TEL：03-3449-9271　www.kobochika.com

Ⅰ

YEBISU大学 市民講
―映像のシティシップカフェ

アートがアートのためにアートの無理を通すことは、ありえない。アートが、社会に、人間に、どんな意味を持つのか？ 現代の無理の本質を表現のみなさまとともに考えます。また、映像が映し出す、世界の才能を手摑のまえに認識し見せるメディッキな「学び方」を学ぶとともに、考えてみます。ゲスト：ディレクター兼、ディスタンシップをします。

日時／平成31年2月14日（木）13:00-17:00
会場／YEBISU GARDEN CAFE（ふたりのガーデンカフェ）
東京都目黒区三田4-20 恵比寿ガーデンプレイスガーデン
講師／前田真二郎
（明治学院、恵比寿学園大学院大学［IAMAS］教授）
入場／無料
TEL：03-5421-1333　www.topnuseum.jp

Ⅱ

フェスティヴァルを自分の言葉で伝えよう、
書くことを見つける90分

アーカイブ・ドキュメンタリーに、観客にとって、自分の言葉を見つけるきっかけを、提供する。ゲスト：ディレクター、ドキュメンタリー作家、ディスタンシップ、ディレクター、ディスタンシップ、ディレクター、ディスタンシップ、ディレクター

視点を換え、未来をひらく
―― 変わる術としてのトランスポジション

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions

恵比寿映像祭とは？
「成功か失敗か」ではなく、「何が、誰に、恵比寿の地で開催してきた映像とアートの国際フェスティバルなのか」。映像分野の活性化を領域横断的に試み、展示、上映、ライヴ・パフォーマンス、トーク・セッションなどを複合的に行なってきました。今回で第11回を迎え、映像表現やメディアの発展をいっそう広み、豊かにしていかなら課題について、広く共有するプラットフォームを提供し続けています。

東京都写真美術館 TOP Museum

3F・2F・B1F 展示室
3F / 2F / B1F Exhibition Gallery

MAP Ⓐ 入場無料 Admission: Free

時空や視点の移動、メディアや制作方法の置き換え、異文化間の交錯、私たちの身近なところやすではじまっている未来……。東京都写真美術館の3つの展示室をめぐって、さまざまなトランスポジション を作品が ぞろいます。
The shifting of space/time and point of view, the switching of media and creation methods, the intersection of diverse cultures, the future that is already beginning in places familiar to us ... In the three exhibition galleries of the Tokyo Photographic Art Museum, you'll see works that reveal a variety of "transpositions."

展示 Exhibition

レン・ライ
Len LYE
《レンズ・ポーズ》1985年 | ハレルフ・ニューボ 協賛: 国際 Hap Tongs Sound & Vision/
Rainbow Dance, 1936 [Trailer enlargement, Stills collection Hap Tongs Sound & Vision]
Free Radio, 1940 [Film enlargement, The British Postal Museum and Archive]

ルイーズ・ボジガイ
Louise BOTKAY
《エクアドルの風景》2016 / シングル・チャンネル・ヴィデオ / 作家蔵
A Film for Ulysses (Un film pour Ulysses), 2016 / Single-channel video / Collection of the artist

市原えつこ
ICHIHARA Etsuko
《デジタル・ペットロボットプロジェクト》2015– / インスタレーション / 作家提供/協力
Digital Pet Robot Project, 2015– / Installation / Collection of the artist, Ireland Image, Photo: Masashi Kumbe

ヘ・シャンユ
HE Xiangyu
《ハンドメイド・ビデオ》2016– / 作家提供/協力
Evidence, 2017 / Installation
Hand Made Video, 2016– (still image)
© Xiu Xiangyu Courtesy of White Cube
Photo: © Ollie Hanrahan

ディヴィッド・オラリー
David ORSELLY
《エクリプス》2017 / ワンチャンネル
Eneclipsing, 2017 / Video game (Closed Chrome)

ユニヴァース・エクリリング
Universal Everything
《トラヴェリング》2016 / インスタレーション / 協賛: ルネッサンス
Travel, 2016 / Installation / Courtesy of Renessaance

カロリナ・ブレグロ
Karolina BREGULA
《広場》2016 / シングル・チャンネル・ヴィデオ / インスタレーション / 作家提供
Square (Brave), 2016 / Single-channel video installation / Collection of the artist

ミハイル・カリキス
Mihail KARIKIS
《ロボット・ヴィデオ》2016 / シングル・チャンネル・ヴィデオ / 作家蔵
Robot Video, 2016 / Single-channel video / Courtesy of the artist
Commissioned: Whitechapel Gallery, FVG, MMA

牧野貴
MAKINO Takashi
《ハンドメイド・ビデオ》2016 / シングル・チャンネル・ヴィデオ / 作家蔵
Handmade Video, 2016 / Single-channel video / Collection of the artist
Commissioned: Whitechapel Gallery, FVG, MMA

黒川良一
KUROKAWA Ryoichi
《ディスプレイ・ウォーキング》2016 / インスタレーション / 作家提供/協力
Display Walking, 2016 / Installation / Collection of the artist/Gallery Image
Installation view at Scale Heads, GWNoon, Braga, Portugal
© Photo: Nuno Sampaio Courtesy: GWNoon
Photo: Hugo Sousa (GWNoon)

ヴァネッサ・ビジュシャン
Vanessa BIZUSHIAN
《記憶の記録》2017 / シングル・チャンネル・ヴィデオ / 作家蔵
Chronicles of Memory, 2017 / Single-channel video / Collection of the artist

岡田裕子
OKADA Hiroko
《ハンドメイド・ビデオ》2016 / インスタレーション / 作家提供/協力
Engaged Body (New work), 2019 / Installation / Collection of the artist [first drawing image]

ディヴィッド・ホックニー
David HOCKNEY
《ハンドメイド・ビデオ》2016 / 作家蔵
Handmade Video, 2016 / Collection of the artist

ジャン・ルイ・ボードリ
Jean-Louis BAUDRY
《ハンドメイド・ビデオ》2016 / 作家蔵
Handmade Video, 2016 / Collection of the artist

ジャン・ルイ・ボードリ
Jean-Louis BAUDRY
《ハンドメイド・ビデオ》2016 / 作家蔵
Handmade Video, 2016 / Collection of the artist

ヴィヴィアン・ソン
Vivian SUNG